



広報

あいこうか

2/1

No.159



CONTENTS

市民の安全・安心を守り、人にも環境にも やさしいひらかれた庁舎をめざして	2
甲賀市消防出初式	4
甲賀市成人式	11
地域コミュニティへの挑戦(大原自治振興会)	12
元気なまちかど	14
こうかまちかど特派員のページ	17
情報のまど	20
こうかギャラリー	24

3.11 想定を超えた東日本大震災を踏まえた「庁舎改修整備基本構想(案)」



市民の安全・安心を守り、人にも環境にもやさしいひらかれた庁舎をめざして

当市は、合併時に新庁舎を建設せず、旧町の庁舎を利用し業務を行ってきました。しかし、本庁舎である水口庁舎は耐震診断の結果、地震災害時に倒壊する危険性があることがわかりました。

東日本大震災により市役所機能が壊滅した被災地の実情を見てもわかるように、本庁舎は高い耐震性や安全性を確保し、防災拠点として機能しつづけなければなりません。また、現在の庁舎は、市民の利用の多い部門が分散し分かりにくいこと、プライバシーに配慮した相談室が不足しバリアフリーへの対応も十分でないこと、さらに、施設等の老朽化など多くの課題を抱えています。これらのことから本庁舎としての機能を果たすには限界に来ているため、一日も早い整備が必要です。

耐震性に問題、十分な市民サービス空間の確保が困難

☆施設に求められる耐震性の確保が難しい

市庁舎には、防災拠点として高度な機能を求められますが、水口庁舎の本館、別館は、地震災害時に倒壊する危険性があります。耐震補強工事を実施しても、今後の使用年数は限られ、しかも、災害対策本部として求められる高度な機能を確保するには多額の費用が必要です。

☆狭い庁舎

市民サービスに必要な窓口等の待合スペースや市民が利用しやすくプライバシーに配慮した各種相談・申請などのスペースが十分確保できていません。また、事務に必要なスペースや会議室も不足し、通路まで事務室として利用しています。

☆庁舎機能の分散

市民が利用される機会の多い部門(税務・福祉・教育など)が分散し、内容に応じて施設間を行き来する必要があるため、不便をおかけしています。

☆バリアフリーへの対応

水口庁舎は、事務所内や駐車場についても段差などが多く、バリアフリーの対応も十分ではありません。また、本館、別館、新館と増築されたため、目的の場所が探しにくくなっています。

☆施設・設備の老朽化

水口庁舎の本館は建築後46年、別館は35年が経過し、老朽化に伴う施設や設備の補修を繰り返しています。また、情報化が進み、床への配線が増え、段差等の設備対応にも課題を抱えています。



IT化の配線による段差



プライバシーの配慮ができていないお客様カウンター

基本構想(案)の概要

☆庁舎の機能

災害時において災害対策本部として機能できる災害に強い庁舎を目指します。また、市民の皆様がよく利用する窓口や相談、情報提供などの機能を低い階に集約し、利用しやすくします。さらに、市民の交流や活動を支援する開かれた施設となるよう配慮します。

☆庁舎の規模

求められる庁舎機能を確保するために必要最小限の全体面積を約17,600㎡と想定し、現在の水口庁舎の敷地及び建物を可能な限り活用します。駐車場は、約400台、駐輪場は約80台を確保する予定です。

▼整備にかかる経費と財源

☆合併特例債を有効に活用

整備に必要な経費は今後詳細な検討が必要ですが、約63億円を見込んでいます。

財源については、合併特例債約59億円、一般財源約4億円を見込んでいます。合併特例債は合併市町村の必要な事業の財源として借り入れることができる借入金で、返済時に利息を含めた返済金の70%が国からの交付税でカバーされ、結果的に2/3の国庫補助と同等の有利な財源です。この有利な合併特例債には活用期限があり、それ以降は活用できないため計画的な取り組みが必要です。

▼整備スケジュール

現在の水口庁舎の現状を踏まえると、早期に災害対策本部機能や市民の利便性向上などの課題解決のために整備が必要です。また、合併特例債を活用するためには、制度適用期限までに完成する必要があります。そうしたことから、24年度から基本設計に着手し、出来るだけ早い時期の事業完了を目指します。

まつおか たけお 松岡拓公雄委員長(滋賀県立大学環境科学部教授)のコメント



新たな市庁舎には東日本大震災等後、さらなる構造の安全性と緊急避難場所の役割などが強く求められます。増築を重ねた現在の庁舎はそれらの機能を満たしていません。庁舎は市民の顔になる代表建築です。皆さんの声や姿勢が形になっていくべきものです。市民代表の方々と検討委員会で「整備基本構想」をまとめました。この構想をたたき台にして、より多くの市民のご意見、要望が加味され、自慢できる独自の庁舎となることを期待します。

アンケートから市民の意見

【不便さ】

- 1位：狭い
- 2位：老朽化の不安
- 3位：目的の場所がわかりにくい、相談室が少ない
- ・待っている場所がない。
- ・オムツ替えスペースがない。トイレが和式ばかり。
- ・相談時のプライバシー確保ができていない。

【庁舎に求めること】

- 1位：災害時に頼れる
- 2位：利用しやすい
- 3位：休憩室・相談室の充実
- ・お願いしたいことが1箇所で済むようにして欲しい。
- ・どうせお金をかけるのなら、修理改修ではなく建て替えをして欲しい。
- ・ちょっと無理してでもやっておいたら良かったと後悔しないように。
- ・水口庁舎はトイレも狭く、飽和状態で建物の老朽化が著しいので、建物を建て替えて防災機能も万全にして欲しい。

市としては、これらの現状や課題を解決し、市民の安全・安心を守る防災拠点となり、子どもからお年寄りまで誰もが利用しやすく、また、将来を見据えた柔軟で環境にもやさしい庁舎にするために、庁舎改修整備に向け取り組みを進めています。

改修整備については、アンケート調査結果などを踏まえた「計画案」をつくり、市民の皆さんにお示しし、ご意見を伺いながら進めていきます。まず、基本的な考え方を盛り込んだ「庁舎改修整備基本構想」をつくるため、有識者、市民団体等の代表者など、15名の委員で構成する検討委員会を設置し、滋賀県立大学環境科学部松岡教授が委員長となり、今まで4回の会議と先進地調査を重ねたうえで、基本構想の内容について審議をしていただき、このほど基本構想(案)が出来上がりました。

問い合わせ・提出先

公有財産管理室
☎65-0677 ☎63-4561
〒528-8502 水口町水口6053番地
✉koka224000@city.koka.lg.jp



滋賀県消防協会会長表彰 功績章		副隊長	河合 徳地 久	甲賀	部長
		分団長	徳地 久	水口	部長
		分団長	北村 仁司	水口	部長
		分団長	辻 直也	甲賀	部長
		分団長	杉本 信幸	信楽	部長
		分団長	曾和 治彦	信楽	部長
		副分団長	上岡 茂樹	信楽	部長
		副分団長	奥村 弘道	信楽	部長
滋賀県消防協会会長表彰 勤功章		分団長	岡崎 忠	甲南	班長
		分団長	奥野 貴清	水口	班長
		分団長	澤田 真	土山	班長
		分団長	西田 比左夫	甲賀	班長
		分団長	中島 新吾	信楽	班長
		副分団長	藤村 和之	水口	班長
		副分団長	前田 明博	土山	班長
		副分団長	小林 伸一	土山	班長
		副分団長	林 繁久	甲南	班長
		副分団長	田中 吉樹	甲南	班長
		副分団長	奥田 宏嗣	甲南	班長
		副分団長	北村 俊文	信楽	班長
		副分団長	松本 泰明	信楽	班長
		副分団長	服部 享	信楽	班長
		副分団長	杉本 修一	信楽	班長
		副分団長	小山 嘉孝	信楽	班長
		副分団長	服部 隆広	信楽	班長
		部長	大谷 清一	信楽	班長
滋賀県消防協会会長表彰 30年勤続章		副団長	北尾 憲一		班長
滋賀県消防協会					
甲賀広域支部長表彰 功績章					
部長	中井 義孝(甲南)	団員			

木村 櫻村 植西 南野 藤原 菊地 前川 和田 山本 山下 中島 筒井 伊室 辻 渡辺 村井 辻本 黄瀬 今井 谷井 杉本 野橋 西村 平子 小倉 高畑 有田 古谷 奥田 黄瀬 寺田 西田 森村 南本 藤本
英仁(信楽) 顕真(信楽) 洋喜(信楽) 馨(信楽) 俊次(信楽) 芳樹(信楽) 幸市(信楽) 隆男(甲南) 芳秀(甲南) 圭司(甲賀) 史尚(信楽) 勇治(甲南) 雅之(甲南) 忠明(甲賀) 智雄(甲賀) 崇弘(信楽) 真一(信楽) 雅紀(信楽) 直利(信楽) 敬介(信楽) 慎也(甲南) 和也(土山) 稔洋(土山) 孝(土山) 秀司(信楽) 剛敏(信楽) 勝之(信楽) 久次(信楽) 貴裕(信楽) 道弘(甲南) 繁樹(土山) 宏(土山) 博之(甲南)

[illegible]

	田中	新典(水口)
団員	林はやし	佐馬(水口)
団員	西川にしがわ	嘉那(水口)
団員	川嶋かみづま	大延(水口)
班長	前川まえかわ	一友(信楽)
団員	西川にしがわ	有樹(信楽)
団員	中井なかい	翼(信楽)
団員	和田わか	裕貴(信楽)
班長	中嶋なかつしま	龍司(信楽)
団員	中井なかい	伸伍(信楽)
班長	橋本はしもと	正弘(甲南)
団員	和泉いずみ	太(甲南)
団員	吉澤よしざわ	智文(甲南)
植出	岸まさしげ	恒(甲南)
村山むらやま	雅彦(甲南)	正博(甲南)

他にも、優秀な団員に次の表彰が贈られました。

- 滋賀県消防協会会長表彰
20年勤続章 11名
- 滋賀県消防協会会長表彰
10年勤続章 90名
- 滋賀県消防協会会長表彰
精励章（銅章） 65名
- 滋賀県防協会
甲賀広域支部長表彰
5年勤続章 182名
- 市長表彰功績章 34名
- 市長表彰精勲章 93名

危機管理課
☎ 65・00
問い合わせ



あなたも消防団に入りませんか？

現在、甲賀市消防団には1,199名(内、女性20名)が入団されています。
 あなたも、防火・防災の知識や技術を身に付け、地域の安心に応える消防団員になりませんか？消防団に興味を持たれた方や、入団を希望される方は、危機管理課防災危機管理係までお問い合わせください。

[illegible]

1月8日(日)、新春恒例の消防出初式が、消防団員をはじめ多数の関係者の参加のもと晴れやかに行われました。この日は、分列行進の後、あいこく市民ホールで式典が行われ、中嶋市長からの激励や青木団長の訓示、来賓の方々からの祝辞がありました。式典後は、消防車両によるパレードや、各地域において一斉放水を行い、今年1年間、災害のない年となることを祈念しました。

平成24年 甲賀市消防出初式

安心・安全への決意新たに

行政相談

行政相談委員に
下川 昂氏が
委嘱されました

行政相談委員制度50周年

平成23年度は

困ったら
一人で悩まず
行政相談

昨年12月1日付で 下川 昂氏が、行政相談委員として総務大臣から委嘱されました。

行政相談委員は、行政相談委員法に基づき、総務大臣が民間有識者に委嘱した方です。皆さんの身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行います。

困ったときは、お気軽にご相談ください。

【相談日】毎月第1月曜日

【場所】水口社会福祉センター
2F ボランティアセンター

生活環境課 ☎65・0686
滋賀行政評価事務所行政相談課
☎077・523・1100

出会い、ふれあい、交流の場に 甲賀市観光ビジネスマッチングフェア開催

市では、市内の観光事業や農業、商工業に携わる方を対象に、「甲賀市観光ビジネスマッチングフェア」を開催します。

出展ブースでは、地元食材を使った新名物の試食など、観光を切り口とした連携や新産業・新サービスの創出のための異業種間交流の場として実施します。

当日は、日本観光研究学会関西支部主催の地区懇話会も開催され、「こうかブランド」の活用についてのパネルディスカッションや、市が取り組みを進めている新名神高速道路を活用した観光戦略について「こうかブランドマネジメント会議」より、その取り組み報告がされることとなっています。

入場は無料ですので、事業者の方に限らず、多くの方々のご参加をお待ちしています。

- 日時／2月18日(土) 13時～17時30分
- 場所／忍の里プララ 多目的ホール
- 内容／
 - 【第1部】日本観光研究学会関西支部・地区懇話会(主催:日本観光研究学会関西支部・甲賀市)
 - ・基調講演「地域ブランドの構築について」
 - ・基調報告「こうかブランドマネジメント会議の取り組み状況について」
 - ・パネルディスカッション「こうかブランドの可能性・・・甲賀市への提言」
 - 【第2部】甲賀市観光ビジネスマッチングフェア(主催:甲賀市)
 - ・出展ブース(地元食材を使った飲食物等)のPRと異業種間交流会
- 参加費／無料

お問い合わせ ☎65-0708 ☎63-4087

「愛」ある情報基盤整備 ～新しい行政情報サービスの提供に向けて～

- ケーブルテレビの魅力

今回整備する情報基盤を利用して、平成24年度から25年度にかけて市全域でケーブルテレビ放送を開始します。ケーブルテレビの魅力は、何ととっても豊富な専門チャンネルによる多チャンネル放送と、地域に密着した地域情報チャンネルです。
- チャンネル盛りだくさんのケーブルテレビ

多チャンネル放送では、地上デジタル放送やBS放送はもちろんのこと、映画や時代劇、スポーツやドキュメンタリー、音楽、趣味教養など、多彩な専門チャンネルを取り揃え、ご家族みんなでたのしんでいただけます。
- 甲賀市ならではの地域情報チャンネル

甲賀市民のための、甲賀市でしか見られないチャンネルが地域情報チャンネルです。

このチャンネルでは、学校や保育園・幼稚園での出来事、地域コミュニティの行事など、甲賀市の様々な出来事をお伝えします。また、お悔やみや出生のお知らせも放送します。
- アンテナ不要で屋根もスッキリ

ケーブルテレビの視聴にはアンテナは不要です。家の美観や、先々のメンテナンスの不安まで解消します。
- ケーブルテレビの活用例

ケーブルテレビをまちづくりに活用している事例をご紹介します。

東京都三鷹市のJCN武蔵野三鷹ケーブルテレビでは、地元のNPO法人が番組を企画・制作し、ケーブルテレビで放送しています。地域の様々な人や出来事を伝える番組づくりを通じて、地域の絆やコミュニケーション力の向上に役立てておられます。

当市におきましてもこのように、市民の皆様と共に創造するケーブルテレビとして、地域社会の発展を目指してまいります。
- お問い合わせ 情報基盤整備推進室 ☎65-0658 ☎63-4574

おめでとうございます 市内茶生産農家2名が 農林水産大臣賞に

受賞された奥村さん(左)、辻本さん(右)

第28回 全国茶生産青年茶審査技術競技会
農林水産大臣賞を受賞

奥村 則夫氏

土山町頓宮の奥村則夫氏が、荒茶の鑑定能力を競う第28回全国茶生産青年茶審査技術競技会に参加され個人の部で1位となり、鹿児島県霧島市で開催された全国お茶まつり式典において農林水産大臣賞を受賞されました。

《受賞のことば》

このたび、個人の部において農林水産大臣賞を受賞でき、大変うれしく思っています。今まで励んできた審査技術の研鑽が良い結果をもたらしてくれました。

2年連続で1位となられた方は、過去に一人もおられませんので、競技会初の2年連続1位を目指して更なる技術の向上に努めてまいります。また、団体の部でも1位となれるよう仲間と共に頑張ってみようと思います。

第64回 関西茶品評会
農林水産大臣賞を受賞

辻本 卓也氏

信楽町中野の辻本卓也氏が、第64回関西茶品評会に出品され普通煎茶の部で1位となり、愛知県西尾市で開催された関西茶業振興大会において農林水産大臣賞を受賞されました。

《受賞のことば》

このたび、第64回関西茶品評会普通煎茶の部において、農林水産大臣賞という最高の賞を受賞でき、家族共々非常に光栄に思っています。

昨今、飲茶のスタイルが激変し、緑茶を取り巻く情勢も先行きが不透明ですが、これからも、安全安心な茶づくりはもとより、伝統の高級茶産地に恥じない茶づくりを進める一方で、私たち若い世代の発想を生かして、これからの茶産地の方向性についても検討していきたいと考えています。

甲賀野菜をつくりませんか

2月29日(水)、3月1日(木)開催

「農産物直売所」への出荷に向け、春夏野菜の栽培学習会を開催します。

市では、野菜の生産量を拡大し、新たな野菜の産地づくりを進めています。販売先のひとつである「農産物直売所」では、地元で採れた「安全・安心」で新鮮な野菜が求められており、生産農家を募っています。

産直ブームの現在、市内のみならず、遠方からドライブ、旅行などで当市を訪れる観光客のお土産として農産物直売所を訪れる方が増えています。

また、食の安全が問題になっている昨今、「安全・安心」、「地産地消」の観点から、今後注目されていくことが期待されます。

この機会にぜひ、学習会に参加して、野菜栽培を始めませんか。



農業振興課
JAこうか生産指導課
☎65・0712 ☎63・4592
☎62・0588 ☎62・9878

- 日時・場所
 - ・2月29日(水) 9時30分～12時 小川会館(信楽町小川)
 - ・3月1日(木) 14時～16時30分 甲南情報交流センター(忍の里プララ)
- 内容
 - ・春夏野菜の栽培技術について
 - ・農業の安全使用について

変わります『住民登録制度』

～外国籍住民の方にも、「住民基本台帳法」が適用されます～

7月9日から外国人登録法は廃止され、入管法・住民基本台帳法の一部を改正する法律により、外国籍住民の方にも住民票が作成されることになりました。

住民票が作成される外国籍住民対象者

短期滞在者等を除き、適法に3カ月を超えて在留し住所を有する方。

1. 中長期在留者(在留カード交付対象者)
 - ・在留資格をもって日本に在留し、うち3カ月以下の在留期間が決定された人や、短期滞在・外交又は公用の在留資格が決定された人以外の方
 2. 特別永住者(特別永住者証明書交付対象者)
 - ・入管特例法により定められている特別永住者
 3. 一時庇護許可者又は仮滞在許可者
 4. 出生による経過滞在者又は国籍喪失による経過滞在外者
- * 1～4以外の方や、改正法の施行日(7月9日)に在留資格がない方(外国人登録法における在留期間の記載事項の変更を市に届けていない方を含む)については、住民票を作成する対象者にならないため、住民票が発行できません。ご注意ください。

5月(予定)に対象者へ仮住民票をお送りします

改正後に住民票に記載される予定の外国籍住民の方へ5月(予定)に仮住民票をお送りします。現在の外国人登録原票の記載を基に作成しますので、その記載内容を確認していただきます。外国籍住民と同一世帯である日本国籍住民の方につきましても、続柄等に変更が生じる場合は仮住民票をお送りする予定です。
* 内容確認にご協力をお願いします。

外国人登録証明書が

「在留カード」、「特別永住者証明書」に変わります

7月9日以降、外国人登録証明書は「在留カード」「特別永住者証明書」に変わります。

ただし、現在の外国人登録証明書も、下表の期間内は有効です。

該当する有効期間内に順次切り替えの手続きを行ってください。

〈現在の外国人登録証明書の有効期間〉

対象者	16歳以上の方	16歳未満の方	切替え手続き場所
特別永住者	外国人登録証明書の前回確認日以降7回目の誕生日まで。ただし、7回目の誕生日が改正法の施行日(7月9日)から3年以内に到来する方は、施行日(7月9日)から3年	16歳の誕生日まで	居住地の市役所 (甲賀市役所市民課 土山地域市民センター 甲賀大原 〃 甲南第一 〃 信楽 〃)
永住者	改正法の施行日(7月9日)から3年	3年または、16歳の誕生日のいずれか早い日まで	住所地を所轄する 入国管理局
上記以外の在留資格の人	改正法の施行日(7月9日)以降、在留期間の変更時、または在留資格の変更時	在留期間の満了日まで、または16歳の誕生日のいずれか早い日まで	住所地を所轄する 入国管理局

希望される方には事前申請を受け付けています

1. 特別永住者の方は、居住地の市役所で旅券(所持する場合に限る)・特別永住者証・写真1葉(16歳未満は不要)を持参の上申請手続きをしてください。後日、法務大臣が「特別永住者証明書」を作成し、市町村窓口で交付します。
2. 1以外の中長期在留者の方は、住所地を管轄する入国管理局において申請してください。後日、「在留カード」が、入国管理局から交付されます。詳しくは、入国管理局へお問い合わせください。

事前申請された「特別永住者証明書」「在留カード」は新たな制度が施行された7月9日以降に交付されます。

お願い

住民票は外国人登録原票を基に作成されます。実際は転居していても、市役所に届けていないなど、最新の状況が登録されていないことで正しく住民票が作成されない場合があります。新制度へ円滑に移行するために、正確な外国人登録をお願いします。

詳しくは総務省または法務省のホームページをご覧ください。

◆総務省ホームページ

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html

◆法務省ホームページ

<http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact/newimmiact.html>

問い合わせ

市民課 戸籍住民係
☎65-0683 ☎65-6338

地域の見守りで高齢者虐待を防ぎましょう

高齢者が、家族や親族などから家庭内で暴力や不適切な介護を受けるなどの高齢者虐待が、社会的な問題となっています。平成22年度の厚生労働省の調査では高齢者の虐待数は16,764件で、4年連続で増加しています。

誰もが安心して暮らせるように、高齢者虐待を未然に防ぎ、助け合える地域づくりが大切です。

虐待の種類

●身体的虐待(具体的な例)

平手打ちをする、つねる、殴る、蹴る。
無理やり食事を口に入れる。
やけどや打撲をさせる。
ベッドに縛り付る、意図的に薬を過剰に服用させる。

●介護・世話の放棄・放任(具体的な例)

入浴できていない等で異臭がする、髪が伸び放題、皮膚が汚れている。
水分や食事を十分に与えられていないことで、空腹状態が長時間にわたって続いたり、脱水症状や栄養失調の状態にある。
高齢者が必要とする介護・医療サービスを、相応の理由なく制限したり使わせない。
同居人による高齢者虐待と同様の行為を放置すること。

●心理的虐待(具体的な例)

排泄の失敗を笑ったり、それを人前で話すなどして高齢者に恥をかかせる。
怒鳴る、ののしる、悪口を言う。
侮辱を込めて子どものように扱う。
話しかけているのを意図的に無視する。

●性的虐待(具体的な例)

排泄の失敗の罰として下半身を裸にして放置する。

人前で排泄させる、オムツ交換をする。
わいせつな映像や写真を見せる。

●経済的虐待(具体的な例)

日常的に必要なお金を渡さない(使わせない)。
本人の資産等を無断で売却する。
年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する。

寝たきりや認知症高齢者の介護は非常に大変です。また、介護を一生懸命しすぎて負担を感じることもあります。そのなかで追い詰められ、結果として虐待が起こることがあります。介護や虐待等でお困りの場合は下記までご相談ください。

相談窓口

●水口町にお住まいの方

水口地域包括支援センター
住所 水口町水口5607番地 ☎65-1170 ☎63-4591

●土山町・甲賀町にお住まいの方

土山・甲賀地域包括支援センター
住所 甲賀町大久保507番地2 ☎88-8136 ☎88-6557

●甲南町・信楽町にお住まいの方

甲南・信楽地域包括支援センター
住所 甲南町葛木977番地 ☎86-8034 ☎86-5974

認知症講演会

(甲賀市人権教育連続セミナー第15回)

【日時】 3月10日(土)

13時30分～15時30分(受付13時～)

【場所】 甲南情報交流センター

忍の里プラザ

【内容】

第一部 講演

『家族の方へ 地域の方へ』

～認知症者の介護者からのメッセージ～

講師・越智 須美子さん

第二部 対談

「認知症ケアの倫理と人権」

～越智須美子さんとともに～

コーディネーター・渡邊 一江さん

(グループホームせせらぎ管理者 認知症専門指導師)

【定員】 400名

【申込】 不要

【入場料】 無料

提出先・問い合わせ

長寿福祉課 地域支援係
☎65・0699 ☎63・4591

人権推進課人権教育推進係
☎65・0693 ☎63・4582

988名が大人の仲間入り

～甲賀市成人式～



▲会場に集まった新成人のみなさん

大人への仲間入りを祝う成人式を1月8日、あいこう市民ホールで開催しました。

今年、市内では988名の方が成人を迎え、色艶やかな振り袖やスーツを身にまとった新成人732名が会場に集まり、旧友との久々の再会を喜び、近況を報告しあったり、記念撮影をしたりと、和やかな雰囲気になっていました。

式典では、中嶋市長から新成人の皆さんにお祝いと激励

励の言葉が贈られ、また新成人を代表して、井上葉月さん(甲賀町)と山本千景さん(水口町)から成人として新たな決意と感謝の気持ちが伝えられました。

式典後は、記念イベント「新成人のつどい」で各中学校区別に分かれて競うクイズ大会「地域代表パンダゴン」が行われました。中学生当時や地域に関する出題に代表者らは、頭を悩ませつつも、珍解答が続出。晴れの門出のひとつを楽しく過ごしました。



▲中嶋市長に誓いの言葉を述べる山本さん(右)と井上さん

▼掘り出されたタイムカプセル



最後に20歳の自分に宛てた手紙を読み、12歳の自分との再会を楽しみました。

8年ぶりに卒業生の手により掘り出されたタイムカプセル。実は彼らは40歳、60歳に開けるタイムカプセルも埋めていました。「夢の玉手箱」のお楽しみは20年後に続きます。

タイムカプセルの中には、卒業時代に各自が使っていた文房具や、写真、自画像の版画などがビニール袋に入れられ、卒業生たちは懐かしそうに品物を手に取りながら、当時の思い出を語り合っていました。

今年成人を迎えた小原小学校卒業生が1月9日、母校の裏山に埋めたタイムカプセルを開けました。この日は、6年生担任の中山先生も加わり、卒業生27名のうち23名が集まりました。草木が生茂った場所を、男子数名がスコップで慎重に掘っていくと、カプセルが入っているプラスチック製のケースが現れ、歓声の中、地上に運び出されました。



▲思い出の品を手にとるとあの頃の記憶がよみがえります

8年の時を超え夢の玉手箱と対面
—小原小学校卒業生がタイムカプセル開ける—

ご意見をお聞かせください

「パブリック・コメント制度」

次の3つの計画(案)への皆さんのご意見を募集します。お寄せいただいたご意見は市の考え方も整理した上で公表することとしています。なお、個々のご意見・情報には直接回答しませんので、あらかじめご了承ください。

「甲賀市障がい者基本計画(中間見直し)・第3期障がい福祉計画(案)へのご意見募集

障がい福祉施策を総合的に推進するため、障害者基本法、障害者自立支援法に基づき、「甲賀市障がい者基本計画(中間見直し)・第3期障がい福祉計画(案)」を策定しましたので、その内容を公表し、広く市民の皆さんからのご意見を募集します。

- ▶ 募集期間／2月1日(水)から3月1日(木)までの30日間
- ▶ 公表方法／市ホームページに掲載、社会福祉課・市民窓口センター、各地域市民センターでの閲覧
- ▶ 意見を提出できる方／市内在住・在勤の方
- ▶ 意見の提出方法／住所、氏名、電話番号(市外在住で市内勤務の方は勤務先)を明記のうえ、直接提出いただくか、郵送(3月1日必着)、ファックス、Eメールで応募してください。

提出先・問い合わせ

社会福祉課 障害者支援係
〒528-8502 水口町水口5609番地
☎65-0702 ☎63-4085
✉koka253000@city.koka.lg.jp

甲賀市介護保険事業計画・高齢者福祉計画(案)へのご意見募集

介護保険法および老人福祉法に基づき「甲賀市介護保険事業計画・高齢者福祉計画(案)」を作成しましたので、その内容を公表し、広く市民の皆さんからのご意見を募集します。

- ▶ 募集期間／2月1日(水)から3月1日(木)までの30日間
- ▶ 公表方法／市ホームページに掲載、長寿福祉課・市民窓口センター・各地域市民センター・各地域包括支援センターでの閲覧
- ▶ 意見を提出できる方／市内在住・在勤の方
- ▶ 意見の提出方法／住所、氏名、電話番号(市外在住の方で市内勤務の方は勤務先)、意見のあるページ番号などを明記のうえ、直接提出いただくか、郵送(3月1日必着)・ファックス・Eメールで応募してください。

提出先・問い合わせ

長寿福祉課
〒528-8502 水口町水口5609番地
☎65-0697 ☎63-4085
✉koka251000@city.koka.lg.jp

甲賀市地域福祉推進計画の中間見直し(案)へのご意見募集

甲賀市地域福祉推進計画(平成19年3月策定)が5年を経過し、社会情勢の変化等に伴い計画の見直し(案)を作成しましたので、その内容を公表し、広く市民の皆さんからご意見を募集します。

- ▶ 募集期間／2月1日(水)から3月1日(木)までの30日間
- ▶ 公表方法／市ホームページに掲載、社会福祉課、各地域市民センターでの閲覧
- ▶ 意見を提出できる方／市内在住・在勤の方
- ▶ 意見の提出方法／住所、氏名、電話番号(市外在住で市内勤務の方は勤務先)を明記のうえ、郵送、ファックス、Eメールで応募ください。

提出先・問い合わせ

社会福祉課 福祉政策係 〒528-8502 水口町水口5609番地
☎65-0700 ☎63-4085 ✉koka253000@city.koka.lg.jp

自治振興会は、2月1日現在、市の提案 23 地区の内、22 地区で設立されています

高齢者の生きがい創出や若者の地域愛を育むために

大原自治振興会

甲賀地域の大原学区は、市の南東に位置し、那須が原山、油日岳が連なる鈴鹿山麓の山並みから流れる大原川、櫟野川に沿って開かれた里山が連なる自然豊かな地域で、10 自治区で構成されています。

同学区では、市の提案を受け、準備委員会を設立され、地域内の課題の掘り起こしと要因の調査を進められました。

その後、協議を重ね、「大原自治振興会」が設立されました。自治振興会では準備委員会での協議を踏まえ、地域のまちづくり計画を策定、4つの部会も設置されました。

現在、地域の皆さんが身近な課題解決に積極的にかわり「地域のことは地域で」と自ら取り組む地域主体型の活動を進められています。



大原自治振興会

田中 勇会長に聞きました。

——自治振興会設立に至った経過や
ご苦労されたことをお聞かせください

市より新しいコミュニティ組織の提案を受け、区長会での議論やタウンミーティング、自治会単位の出席講座の説明を通して地域住民への周知を語り、学区単位の自治組織づくりのタイミングは今しかないかと判断し、自治振興会設立に向け始動しました。

平成 22 年 11 月 16 日に設立準備会を立ち上げ、以降、半年の間に、規約、まちづくり計画の作成等を行いました。また学区内の課題を、人権・福祉・環境・生活基盤・地域振興・教育文化に分け抽出し、共通認識を語りました。6 回の準備会を経て昨年 6 月 25 日に設立総会を開催し、大原自治振興会がスタートしました。

——すでに事業も実施されているということですが

当自治振興会は 4 つの専門部会があり、独自の事業に取

り組んでいます。

教育文化部会では、世代間の交流を図る目的で、昨年 11 月 27 日に「3 世代交流フェスタ」を開催、模擬店、大原小児童の自転車模範運転、しめ縄づくりなどに子どもから高齢者まで多数の学区住民に参加いただきました。郷土愛を育み、地域の絆を深めた 1 日になり、自治振興会ならではの行事となりました。

生活環境部会では、管内の 30 基の防犯灯の LED への交換や、大原の玄関口である甲賀駅前の花壇整備にも取り組んでいます。

健康福祉部会では、いきいきサロンスタッフ研修や備品購入を行い、高齢者福祉事業の支援を行います。

地域振興部会では、歴史、観光看板の設置や歴史マップの作成を行う予定です。また昨年悪天候のため中止になった町民体育大会も、近隣自治振興会等と共催で、これから毎年行う予定です。

——大原自治振興会の PR をどうぞ

当自治振興会は発足して半年が過ぎましたが、学区内住民の皆さんに広く認知いただけるように、今後も情報発信や啓発活動に努めていきます。

地域のことは地域で考え、行動する。地域住民主体で課題解決へ取り組める安定した組織を構築していきます。自治振興会活動を通じて皆さんが助け合い、絆を深め、“元氣な地域コミュニティ大原”を目指していきますので、皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ

地域コミュニティ推進室
☎65-0687 ☎63-4554



▲頂上での福引抽選会

信楽町小川区で1月3日、新

小川区が「新春歩こう会」を開催 小原地域市民センター

春行事の「歩こう会」が開催されました。この行事は、お正月に里帰りをされているご家族の方も参加される恒例行事で、今年は 105 名の参加がありました。

区内の児童公園を出発し、小川城址の頂上をめざし、歩きながら新年の挨拶や久しぶりに出会った方達と昔懐かしい思い出話に花を咲かせていました。

頂上に到着後、年男・年女のみなさんによる福引き抽選が行われ、番号が読み上げられるたびに、拍手と歓声が起こり、大変盛り上がりしました。



春の息吹

大野地域市民センター

市民センターロビーに、春を告げる盆栽「松竹梅」を飾りました。

この盆栽は、地元の盆栽愛好家藤川さんが育てられたものです。藤川さんは、ダイナミックなものから繊細な技法を凝らしたもので多数育てられています。

寒さが身にしみるこの時期、鉢の中で凛と生きる植物たちには力強さを感じます。

市民センターを訪れた皆さんにも春の息吹を感じてもらえることでしょうか。



なかなかの腕前 （男の料理教室） 伴谷地域市民センター



▲完成した大縄

つくりぞめ

甲南第二地域市民センター

甲南町杉谷の市之瀬地区に『つくりぞめ』という大元神社の社頭に大縄を張り渡す年の初め

の民俗行事があります。

地域の人々が力を合わせて 15 m 程の大縄を編んで吊るします。

大縄には 12 本の足と、櫓のついた稲穂に見立てた縄と、弊が吊られます。（今年はうるう年なので 13 本）

「祝いましゅう。祝いましゅう。祝うてしゃん、おしゃしゃんがしゃん」と、出来上がった大縄を前にしての、祝いの言葉を言います。

祈願の根底は、子孫繁栄と五穀豊穡にあり、昔から地域の人々によって守られてきた貴重な伝統文化です。

1 月 14 日、ばんだに自治振興会の人権生涯学習部会による第 2 回「男の料理教室」が開催されました。家庭では食べただけのお父さんから学生さんまでが集まり、包丁を片手に悪戦苦闘。この日のメニューは、鯛とかんぱちを三枚に下ろす「お造り」、鶏と魚貝の「寄せ鍋」、「手打ちうどん」の 3 品。完成後、自分の作った料理の味を参加者全員で楽しみながら、日頃のお母さんの苦勞も味わうことができました。早くも第 3 回目のメニューが気になるようです。

水口税務署からお知らせ

平成 23 年分

確定申告

◆期間

2 月 16 日(木)～3 月 15 日(木)

※土・日は開設していません。

◆時間

9 時～17 時

◆会場

水口社会福祉センター
福祉ホール

・当会場では納税はできませんので、税務署またはお近くの金融機関等をご利用ください。

・開設期間中は、水口税務署庁舎内には確定申告会場を設けていません。

作成済みの申告書等の受付、納税、納税証明書の発行および用紙の交付も行います。

問い合わせ

水口税務署 個人課税部門

☎62・0314

※自動音声によりご案内しています。
アナウンスに従い操作してください



(甲南中学校 陸上部)
 くらさき あいな 倉崎 愛那さん(3年)
 まるたに ゆい 丸谷 有衣さん(2年)

沿道の声援受け 都大路を駆け抜ける

1月15日、皇后杯第30回全国女子駅伝が京都市で開催されました。この大会に県代表として、甲南中学校から倉崎さん、丸谷さんの2名が出場、粘りの走りを見せ、県勢歴代2位の好記録達成に大きく貢献しました。大会を終えたばかりのお二人にお話を伺いました。

―全国女子駅伝に出場された感想は

倉崎 初出場だったので緊張しました。上り坂が多い区間を任されましたが、思ったよりも苦しくなく走りきることができました。タイムも目標をクリアでき満足しています。中団グループでの襷リレーでしたが上手く渡せました。

丸谷 私も初出場でとても緊張しましたが、走っていると沿道の声援がよく聞こえ、励みになりました。目標タイムを上回ったので普段以上の走りができました。憧れの竹中さんに襷が渡せて嬉しかったです。

―陸上を始めたきっかけは

倉崎 昨年度の県駅伝大会に出場したのがきっかけで、中2の冬に陸上部に転部しました。思い切って陸上部にきて良かったと思っています。

丸谷 私は中学校に入ってからです。兄が陸上をやっていたので、私も迷わず入部しました。

―今後の目標は

倉崎 私は、高校受験が控えていますので、しばらくは勉強に集中します。進学後も陸上は続けていくつもりです。来年も全国女子駅伝に出場できるようがんばりたいです。

丸谷 今年は中学最後の年になるので、昨年のように、部として全国大会に出場、個人として、来年も全国女子駅伝出場を目標にしたいです。



◀力走する丸谷さん(右)、倉崎さん



書き初め大会

かふか生涯学習館新春書き初め大会が1月7日、同館で行われ市内の小学生16名が参加しました。参加者は講師の先生から指導を受けながら、思い思いの字を何度も練習した後、書初めを行いました。家で考えてきた文字や、お手本を見ながら「辰」「友だち」「絆」など、半紙いっぱい筆を走らせていました。参加した河合珠希さんは、「上手に書けました。友だちと一緒に参加して楽しかった。」と誇らしげに作品を眺めていました。



▲元気よく筆を走らせる子ども

元気よく筆を走らせて・・・

園児が茶道を体験

岩上保育園お茶会

岩上保育園新春恒例のお茶会が1月11日、同園で開催され、5歳児と4歳児36名が、茶道を体験しました。

園児らは、お茶の先生から指導を受けた作法に従い、和菓子をいただいた後、顔が隠れるほどの茶碗に口をつけました。普段は元気いっぱいに園内を駆け回る園児たちですが、この日ばかりは、お行儀よく「侘び寂びの世界」に触れていました。



▲お茶の味わかるかな



元気なまちかど

石ころがみた野洲川



- 期 間 3月11日(日)までの9時～16時(月曜休館)
- 入館料 大人200円 小中学生100円

野洲川の自然を再発見
 みなくち子どもの森特別展
 みなくちこどもの森で、冬の特別展「石ころがみた野洲川」を開催しています。市内を流れる野洲川には、様々な種類の石や岩が転がっており、そこに住む生き物たちの住みかとなり、豊かな自然を育んでいます。このような特徴のある野洲川を「石ころ」の目線で、源流から河口までの間を、花崗岩や市天然記念物の葦青石(きんせいせき)などの展示や、生き物たちの写真パネルなどを用いながら、クイズ形式で紹介しています。クイズに答えると特別展限定カードのプレゼント(子どものみ)の特典もあり、子どもから大人まで楽しく学べる催しとなっています。ぜひご来場下さい。

2012年新春初打ち グラウンドゴルフ大会

「2012年新春初打ちグラウンドゴルフ大会」が1月14日、水口スポーツの森多目的グラウンドで開催され、市内の愛好家253名が集まり、日頃磨いた技を競い合いました。スポーツを通じて自らの健康と体力の保持増進に努め、参加者相互の連携を図ることを目的に市グラウンドゴルフ協会が毎開催しているもので、今年で7回目になります。競技は1回8ホールを3回行い、打数の少なさで順位を争いますが、参加者は、十数メートル先のホールポストを狙い、一打に集中していました。大会では、一打でホールポスト内に入る「ホールインワン」や、ポストそばにピタリと寄せる好プレーが続出するなど、熱戦が繰り広げられていました。



▲熱戦が繰り広げられた大会

日本の伝統の遊びに 触れてみよう

甲南第三小学校 百人一首大会



▲百人一首を体験する児童

甲南第三小学校「五色百人一首大会」が1月11日、同校体育館で行われ、全校児童47名が日本の伝統遊びを体験しました。

全校児童を4つのグループに分け、チーム対抗戦で行い、「五色百人一首」と呼ばれる子どもが親しみやすいように札を赤や黄色など五色二〇枚ずつに分けられた札が使用されました。

児童たちは先生が上の句を読み上げただけで、素早く札を取り合い、この日のために冬休みの間、家で練習を重ねてきた成果を発揮し、白熱した戦いを見せました。

こうか
まちかど特派員

さき 美香
佐々木



こうか
まちかど
特派員
のページ

▶いっしょに人形を動かしながら
お話を聞く子どもたち



「ひとみ読書グループ」は土山小学校の保護者や、地域の有志とPTA会員によって結成され、現在、30数名で活動されています。

結成は今年から30年以上前で、当時、子どもたちの間で「本」離れが

進み、何か親の私達に出来ることはないかと考えたところ「まずは自分たちが読書を楽しもう」という思いから活動が始まったそうです。

その後、活動は読書だけではなく、小学校や町内のイベントで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしたり、人形劇をしたりするようになりまし

特に近年は親と子の「コミュニケーション」が少なくないと言われており、少しでも、地域の子どもたちと関われる場を作りたいという思いから積極的な活動に子どもたちとふれあう機会を設けているそうです。

私も発表の場を見学させていただいたのですが、誰でも一度は聞いた事のあるお話なのに、初めて聞くように、大人も子どもも物語の世界に引き込まれて行くようでした。

小さいお子さんから大人まで真剣にお話を聞いている姿

が印象的でした。

人形劇に使われている人形や背景、音響やナレーションは日々受け継がれてきたものを大切に使用しているそうです。

「ねずみの嫁入り」のお話では最後にねずみの人形がウェディングドレスに衣装チェンジしたり、「うさぎとかめ」のお話では劇中にみんなで「うさぎとかめ」の歌を歌ったり、最後まで飽きさせない工夫もされていました。

また、小学校で行われた「大きなかぶ」の人形劇では、子ども達も人形を動かして演じる側になり、観客の子ども達と一緒に「うんこしよ、どっこいしよ」と大きな掛け声をかけ、人形劇を盛り上げ、会場が一体化するのを感じました。

さらに夏休みには子どもたちと一緒に練習して、サマーフェスティバルなどで披露したりもするそうです。

参加したお母さんたちは、「この活動を通じて、子ども達との距離が縮まり、何より子どもたちの真っ直

ぐでキラキラしたひとみを見られる事がとてもうれし」とおっしゃっていました。

現在、一緒に活動してくれる方を募集されています。興味のある方は一度活動を見に来てください。

子どもたちの輝く綺麗な瞳に出会えるのではないのでしょうか。



◀ひとみ読書グループのみなさん

土山町で絵本の読み聞かせや人形劇などの活動をされている「ひとみ読書グループ」について紹介します。

子どもたちの輝く瞳を見るのがうれしくて……

城下町を彩るおひなさん——伊賀市

～伊賀上野・城下町のおひなさん～



中心市街地の本町通りを中心に、町家や商店などに新旧さまざまなひな人形を展示します。

また飲食店や和菓子店では、ひな祭りをテーマにしたランチメニューやお菓子などの販売を行います。ほかに、おひなこけし製作体験、おひなさんにちなんだ俳句や絵手紙を募集して通り周辺に展示するなど、楽しい企画が盛りだくさんです。

【とき】2月18日(土)
～3月4日(日)
午前10時～午後4時

【ところ】本町通り周辺(伊賀鉄道上野市駅下車南へ徒歩約5分)

伊賀上野・城下町のおひなさん実行委員会事務局
(商工労働観光課内)
☎0595-143-2309

問い合わせ 甲賀市広報課 ☎65-0675 ☎63-4619 伊賀市秘書広報課 ☎0595-22-9636 ☎0595-22-9617

東海道のおひなさまin亀山宿・関宿——亀山市

～ひな人形を訪ねてまち歩き～



東海道五十三次の宿場町である「亀山宿」と「関宿」の約60軒の家に、おひなさまが展示されます。

期間中は、亀山市の特産品などがくじ引きで当たる「おひなさま手形集めラリー」など、多彩なイベントが満載です。愛らしいおひなさまを楽しみながら、早春の東海道をゆつくりと散策してみませんか。

【とき】2月12日(日)
～3月11日(日)
【ところ】亀山市東町・関町新所
【アクセス】亀山宿：JR亀山

駅下車北へ徒歩約10分、関宿：JR関駅下車北へ徒歩約5分

東海道ひなまつり実行委員会事務局(亀山市観光協会内)
☎0595-197-8877
文化振興課
☎0595-196-1215

問い合わせ 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5022 ☎0595-82-9685

連続シリーズ 統計からみる
甲賀市 なんとモランキング

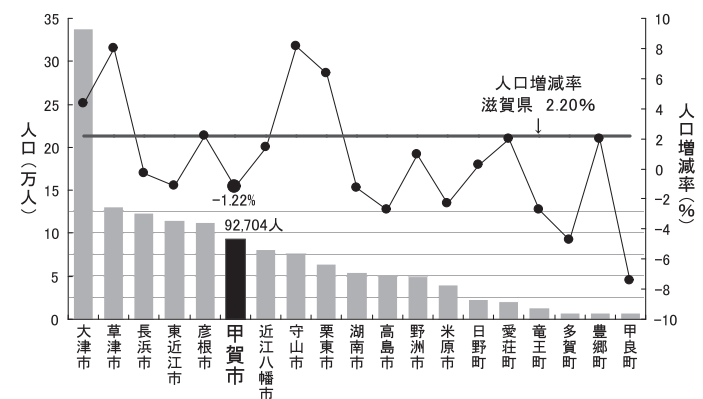
人口県内第6位

平成22年10月1日に実施した国勢調査の人口等基本集計確報値が公表されました。

市の人口は92,704人で、5年前(平成17年)と比較して1,149人の減少、人口増加率はマイナス1.22%となりました。人口は県内第6位で(第1位は大津市の337,634人)、人口増加率は第13位となっています。

その他人口等基本集計の詳しい結果(男女・年齢別人口、住居の種類別世帯数、高齢者のいる世帯数など)は総務省統計局ホームページでご覧いただけます。

市町別人口および人口増加率



問い合わせ 総務課 ☎65-0663 ☎63-4561

紫香楽宮跡で 並立する大型建物跡を発見

信楽町宮町の遺跡調査地で、このほど紫香楽宮期の建物跡1棟が確認されました。

建物は桁行(間口)24.9m×梁行(奥行)14.8mの規模を持つ極めて大きな東西棟の掘立柱建物です。

この建物の注目すべき点は、建物自体の規模と確認した位置です。

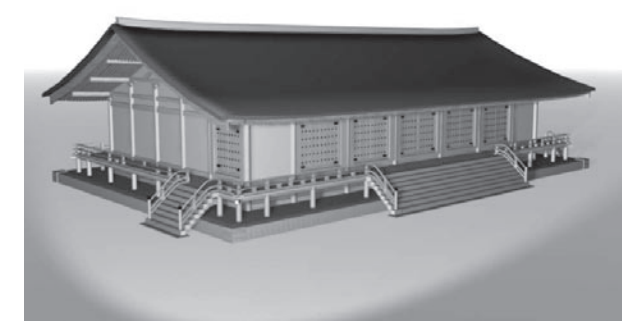
建物の規模から紫香楽宮の主要殿舎の1つと推定でき、他の都城遺跡の事例を考えると政治の中心区画である紫香楽宮「朝堂」の北方に内裏的な役割を果たす「朝堂北方区画」の存在が推測できるようになりました。

また、今回の建物と同様の構造と規模をもつ建物が「朝堂」中軸線を挟んで西側にも存在したことがこれまでの調査で確認できています。

紫香楽宮のように朝堂北方に2つの大規模建物が並立する配置は、他の都城遺跡でも事例が少なく、恭仁宮跡(京都府木津川市所在)でみられるだけです。

恭仁宮との比較では、区画の有無や建物の構造は異なるようですが、恭仁宮の離宮として造営された紫香楽宮においても同様の建物配置が確認できました。

今後更に調査を進め、区画の全容を解明していく予定です。



▲建物のイメージ図(CG)

内裏区画の可能性も

歴史文化財課
☎86-8026 ☎86-8216
問い合わせ

市史の小徑

52

「中世甲賀」の世界へようこそ

『甲賀市史』第2巻

いよいよ刊行

一昨年刊行し全国的にも注目を集めた第7巻「甲賀の城」に続き、4冊目となる第2巻「甲賀衆の中世」が、来る2月29日にいよいよ刊行のはこびとなりました。

今回は平安時代の末から戦国時代の末期まで、およそ500年にわたる「中世」を、甲賀の地で活躍した侍たち「甲賀衆」の動向を軸に解き明かします。

中世は私たちの地域社会の基礎が作られた時期であり、戦国時代を含むことからたいへん話題の多い一冊となっています。ぜひお手元におそなえ下さい。

B5判 本文510ページ・上製本・箱入り・写真多数・ブックレット『中世甲賀を歩く』同梱・販売価格3,500円

【刊行記念行事】

刊行を記念して歴史講演会を開催します。お誘い合わせのうえご参加ください。会場では先行販売も行います。

〔日時〕 2月26日(日)

13時30分から16時まで

〔会場〕 甲南情報交流センター

忍の里プラザ

〔講師と演題〕

・河内将芳氏(奈良大学教授)「六角征伐と甲賀の武士」

・尾下成敏氏(京都大学非常勤講師)「信長の天下統一戦争と甲賀衆」

入場無料・申込不要

【販売場所】

〈水口町〉ブックショップヤマカワ・山田書店・TSUTAYAさんぽうどー・水口歴史民俗資料館

〈土山町〉ウエノ・道の駅あいの土山・新名神土山サービスエリア案内所・土山歴史民俗資料館

〈甲賀町〉かふか生涯学習館

〈甲南町〉ウイング甲南店・市史編さん室

〈信楽町〉大宝堂谷川書店・信楽伝統産業会館・信楽中央公民館

※予約申込の方は指定の施設でお引き換えください。

問い合わせ

歴史文化財課 市史編さん室
☎86-8075 ☎86-8216

*詳しくは「甲賀市ホームページ」→トップの「甲賀市史」のバナーからもご覧いただけます

R E D L I S T

私たちのくらしとレッドリストの生き物たち

[第5回]

レッドデータブックに掲載される絶滅のおそれがある野生生物の一覧をレッドリストと言います。私たちの身近な環境と甲賀市のレッドリストに載る生き物の関係について紹介します。

山地の森林とレッドリストの生き物

甲賀市は、鈴鹿や信楽の山並みがあり、森林の多い地域です。最近、この森林に接した地域で獣害の問題をよく聞きます。

鈴鹿山脈など太平洋側の山地は、国内で最もシカの食害が多い地域です。農作物や植林地の稚樹の被害だけでなく、森の中に入ると、その被害に驚きます。シカが食べる、森の下草や低木は、シキミ、トリカブト、マツカゼソウなど有毒植物しか残りません。10年前に咲いていたカタクリなど草花は多くの場所で姿を消し、幼虫が下草のカンアオイ類を食べるギフチョウも絶滅寸前です。

シカの増加は、温暖化による積雪減少や、人によるオオカミの駆除や森林利用の変化などが主な原因とされます。

人を含む多様な生き物と、それを取り巻く環境のバランスを保つことが、持続的に自然の恵みを受けるために必要です。



▲ギフチョウ(絶滅危惧種)



▲カタクリ(絶滅危惧種)

問い合わせ

みなくち子どもの森自然館
☎63-6712 ☎63-0466

災害時における応援協定を締結

1月17日

●災害時における物資供給に関する協定

「甲賀農業協同組合」と締結

●災害時における被害状況調査の支援活動に関する協定

「甲賀測量設計協会」と締結

市では、大規模災害発生時における、被災地に欠かせない食料品、日用品、衣料品、災害現場対策品などの調達に万全を期すとともに、市が指定した引渡し場所までの配送を的確に行うための協定を甲賀農業協同組合と、また、大規模災害が発生し、市が災害対策本部を設置し災害対策基本法による「激甚災害」の指定が想定される場合における市管理の道路、河川等の公共土木施設などの被害状況調査についての協定を、甲賀測量設計協会(8社)とそれぞれ締結しました。

これにより、大規模災害時における被災者への物資供給や市の公共土木施設の被害状況調査を円滑に行うための体制が充実いたしました。



▲甲賀農業協同組合但馬葛一代表理事組合長(左)、甲賀測量設計協会村山善男会長(右)



催し

みなくち子どもの森自然館
冬季特別展「石ころがみた
野洲川」

学芸員や指導員が特別展を解説案内します。やさしい事から専門的な事まで、石ころや野洲川に詳しくなるチャンス！石ころカードをプレゼントします。

●日時／2月12日(日)、26日(日)、3月11日(日) 14時～

●対象／幼児から大人まで

●申込／当日受付にて

※自然館入館料(大人200円、小中学生100円)が必要。

問／みなくち子どもの森自然館

☎ 63-6712 ／☎ 63-0466

忍の里・プララ

ロビーコンサート「ぷらっと・カフェ」
＜パーカッション&マリンパアンサンブル＞

いつもと少し違ったコンサートをお楽しみください。

●日時／2月25日(土) 開演 14時30分

●場所／忍の里・プララ 甲南情報交流センター

●内容／プロの打楽器奏者によるパーカッションとマリンパの共演です。(体験コーナーあり。)

●入場料／＜前売り・当日共＞500円

●チケット販売所／忍の里・プララ、あいこうか市民ホール、あいの土山文化ホール

問／忍の里・プララ甲南情報交流センター

☎ 86-1046 ／☎ 86-8119

南部流域森林づくりフォーラム
「滋賀で林業女子会」

京都、岐阜の林業女子会の代表の方をお招きし、女性の視点から見た新たな森林づくりについて、地域住民と一緒に考え、意見交換をおこなうことを目的に開催します。

●日時／2月4日(土) 13時～16時

●場所／「ライズヴィル都賀山」(JR守山駅東口徒歩2分)
守山市浮気町300-24

☎077-583-7181

●内容／・パネルディスカッション

・森づくり団体活動報告会

・フロアディスカッション

問／県甲賀森林整備事務所 林業振興担当

☎ 63-6117 ／☎ 63-3927

信楽高原鐵道盆梅列車

●期間／2月12日(日)～3月11日(日)の土・日曜日

●運行時間／

【信楽駅発】

10時17分、11時24分、12時24分、13時24分、14時24分

【真生川駅発】

10時54分、11時54分、12時54分、13時54分、15時12分

同時開催／「盆梅展」

●場所／市役所信楽地域市民センター東側別館

問・申／信楽高原鐵道(株) (9時～17時)

☎ 82-4366 ／☎ 82-3323

あいの土山文化ホール開館20周年
NHK ラジオ
「上方演芸会」 公開録音

●日時／3月16日(金)

18時30分開演

●会場／甲賀市あいの土山文化ホール

●出演／青空、Wヤング、しましまんず、ザ・ぼんち

●主催／NHK天津放送局、甲賀市、財団法人あいの土山文化体育振興会

●応募締め切り／2月24日(金)必着
＜消印有効＞

観覧方法等詳しくは、下記まで

問／あいの土山文化ホール

☎ 66-1602 ／☎ 66-1603



お知らせ

税理士による税務相談

●日時／2月8日(水) 13時30分から16時30分(受付16時まで)

●場所／公益社団法人水口納税協会3階会議室

●定員／予約制で先着6名(1人約30分)

※相談無料

問・申／水口納税協会

☎ 62-1151 ／☎ 63-0173

社会で子育てフォーラム
～里親・ファミリーホームの
活動を知ってください～

●日時／2月18日(土) 13時30分～16時

●場所／サンライフ甲西(湖南市中央1-1-1)

●内容／里親養育体験発表、講演「社会的養護におけるファミリーホームの役割とその魅力(講師 ノンフィクションライター 村田和木氏)」

●定員／200名 ※入場無料、託児あり

●申込方法／下記まで、電話、FAX、Eメール、郵送のいずれかで

●申込締切／2月10日(金)
(※定員に余裕があれば当日参加可)

申・問／県庁子ども青少年局

☎ 077-528-3551

☎ 077-528-4854

Eメール: capdvp@pref.shiga.lg.jp

ファミサポ交流会

親子でいっしょに簡単スイーツ作りを楽しみながら交流しませんか。

会員登録されていない方もご参加

できます。ぜひお友達とお誘いあわせて遊びにきてください。

●日時／2月25日(土) 10時30分～12時30分

●場所／甲南青少年研修センター

●内容／交流会 簡単スイーツをつくろう

※同時にファミサポ相談も開催しています。お気軽にご相談ください。

●参加費／1人100円(材料代)

●持ち物／エプロン・三角巾

●申込方法／2月20日(月)までに電話またはFAXにてお申し込みください。

問／甲賀市ファミリーサポートセンター(甲賀市社会福祉協議会 甲南地域福祉活動センター内)

☎ 86-6035 ／☎ 86-7226

連続講座

第2回 「しがらき健康塾」開催

生活習慣病の元といわれるメタボリックシンドロームについての教室を開催します。

●日時／2月15日(水) 14時～15時

●場所／信楽保健センター 1階(受付は信楽中央病院)

●内容／「血糖と食事」について講義、栄養指導、運動指導など

●講師／病院スタッフ他

●参加費／初回の方テキスト代300円

※何回目からでもお気軽にご参加ください。

申・問／信楽中央病院

☎ 82-0249 ／☎ 82-3060

ひとり親家庭等
入学支度金申請

市では、児童の健やかな成長、学校生活の充実を願って、小学校、中学校に入学する児童を養育しているひとり親家庭(母子家庭、父子家庭)の母(父)、または、養育者家庭の方に入学支度金を支給します。

●対象／平成24年2月1日現在で甲賀市内に引き続き1年以上お住まいの方(住民登録がある方)で、平成24年4月に小学校、中学校に入学される

児童を養育しているひとり親家庭もしくは、両親のいない家庭の方。

●申請期間／平成24年2月1日(水)～29日(水) 8時30分～17時15分まで(土・日・祝日は除く)

●申請場所／市民窓口センター、各地域市民センター(旧4支所)

●支給額／

・小学校入学…平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ：5,000円

・中学校入学…平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ：10,000円

●支給日／3月30日(金)

※申請期間後の申請は認められませんのでご注意ください。(個別に通知はしません)

※支給要件等詳細はお問い合わせください。

問／社会福祉課 児童家庭支援係

☎ 65-0705 ／☎ 63-4085

図書館利用カード登録内容確認のお願い

市図書館では、正しい情報の登録のため、3年ごとに図書館利用カードの登録情報の内容を確認します。

図書館窓口での登録内容確認にご協力ください。

○登録内容確認が必要な方

- ・図書館利用カードをつくられた日から、3年が経過した方
- ・紛失などで利用カードを再発行された日から3年が経過した方

○確認内容

- ・氏名・住所・電話番号・連絡先など

○登録内容確認に必要なもの

- ・甲賀市図書館利用カード
- ・現住所の確認できるもの(運転免許証や健康保険証、学生証など)
- ・市内に通勤・通学されている方は、そのことを証明できるもの

○その他

- ・図書館利用カードは、汚損や破損がなければそのままお使いいただけます。
- ・確認時期が来た時点で、利用カードが使えなくなるわけではありません。
- ・氏名・住所・電話番号などに変更があった場合も、図書館窓口で変更手続きをしてください。
- ・旧町で発行したカードは、新しいカードに更新します。



問い合わせ

水口図書館
☎63-7400 ☎63-4737
土山図書館
☎66-1056 ☎66-1067
甲賀図書情報館
☎88-7246 ☎88-7005
甲南図書交流館
☎86-1504 ☎86-1505
信楽図書館
☎82-0320 ☎82-3921

募 集



普通救命講習受講者募集

- 日時／2月18日(土) 9時30分～12時30分(受付9時から)
- 場所／忍の里プララ(甲南公民館・和室)
- 対象／市内在住または在勤の方
- 内容／心肺蘇生法およびAEDの使用法
- 申込方法／電話または直接お申し込みください。
- 申込締切／2月15日(水)
- 参加費／無料(定員20名)
※応募多数の場合先着順
- 問・申／甲賀広域行政組合甲南消防署救急係
☎ 86-3119 / ☎ 86-0719

- 日時／3月3日(土) 午前9時30分～12時30分(受付午前9時00分～)
- 場所／谷川会館(信楽町長野1384-46)
- 内容／心肺蘇生法、AEDを使用した救命処置ほか
- 定員／30名
- 募集期間／2月29日(水)まで(定員になり次第締切)
- 申込方法／電話または直接お申し込みください。
- 問・申／甲賀広域行政組合信楽消防署
☎ 82-0119

サントピア水口 勤労青少年ホーム 冬の短期教室 受講生募集

- ◎いけ花教室
- 日時／3月1日(木)、8日(木)
全2回 19時～21時
- 定員／10名
- 受講費／2,300円
- ◎フラワーアレンジメント教室
- 日時／3月7日(水)、3月13日(火)
全2回 19時30分～21時30分
- 定員／8名
- 受講費／3,800円
- 申込期間／2月2日(木)～23日(木)
(土日祝日は除く。受付時間は9時～21時)

- 申込場所／サントピア水口 勤労青少年ホーム窓口(電話、代理での申し込みは不可)
- 対象／平成23年4月1日現在で15歳以上35歳以下の方(中高校生は除く)
申し込みに必要なもの等、詳しくは下記まで。
- 問・申／勤労青少年ホーム
☎ 63-2952 / ☎ 63-6788

市営駐車場の利用者募集

- 受付期間／2月1日(水)～15日(水)
(土・日を除く9時～17時)
- 使用開始日／3月1日(木)
- 【甲賀駅前駐車場】3,000円／月
9区画(うち軽自動車2区画)
- 【甲南駅前自動車駐車場】3,000円／月
3区画(うち2区画は身体障がい者用)
※申し込みの際は事前にお問い合わせください。(申込者多数の場合は抽選となります。)
- 問・申／生活環境課
☎ 65-0686 / ☎ 63-4582
- 【油日駅前駐車場】3,000円／月
(直接お問い合わせください)
- 問・申／油日駅を守る会 ☎ 88-5879
- 【甲南駅前駐輪場】
自転車1,500円／月 原付1,800円／月
(直接お問い合わせください)
- 問・申／甲南駅前駐輪場 ☎ 86-0590
(受付時間／6時15分～9時15分、13時～14時、18時30分～20時30分)

平成24年度 交通災害共済加入者募集

- 交通災害共済は、一人ひとりが少しずつ掛金を出し合い、不幸にして交通事故にあわれた方に見舞金を送って支え合う、県下全市町で構成している共済制度です。
- 対象者／市内に住民登録または外国人登録をされている方。市内の事務所・事業所・学校などに勤務または在学されている方。
- 見舞金の支給額／7つの等級に分かれ、例えば通院1日の場合2万円が支給されます。
- 掛金／1人につき500円
- 共済期間／4月1日～平成25年3月31日

- 申込期間／2月1日～ ※途中加入も可能です。
- 申込方法／各区および自治会を通じて配布した加入申込書をご使用ください。下記窓口にも加入申込書を備え付けています。
- 申込窓口／
・市役所
水口庁舎内市民窓口センター、土山・甲賀大原・甲南第一・信楽地域市民センター(旧支所) 地域振興課
・金融機関(すべて甲賀市内)
滋賀銀行、関西アーバン銀行、滋賀県信用組合、甲賀農業協同組合、湖東信用金庫、滋賀県民信用組合、近畿労働金庫
問／生活環境課 生活交通係
☎ 65-0686 / ☎ 63-4582

くすり学習館 親子ものづくり教室参加者募集

- 第3回 七宝焼き
- 日時／2月25日(土) 10時～
- 場所／くすり学習館
- 定員／親子20組(40人)
- 費用／無料
※3月まで毎月1回の4回開催。
- 問・申／甲南高校(森田)
☎ 86-4145 / ☎ 86-4983



☆夜空旅人(天体観望会)☆ 「冬のダイヤモンドとカノープス」 冬の1等星と冬の星座のおはなし

- 日時／2月11日(土) 19時30分～21時30分
- 場所／かふか生涯学習館
- 内容／天体のお話、木星、冬の星座などの観望
- 申込方法／電話にて下記まで
- 申込締切／2月10日(金) 先着20名
※天候・人数等により中止する場合があります。
- 夜間は冷え込みますので防寒対策をしてください。
- 申・問／かふか生涯学習館
☎ 88-4100 / ☎ 88-5055

2月 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつる住みよきと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に
いろどる山河と
こぼれる笑顔に
うみだす活力
かがやく未来に

あなたも仲間
生きいき文化
たえる安心
受けつぐ伝統
鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

※()内は前月比 H23. 12. 31現在

総数	94,350人 (-37)
男	46,734人 (-41)
女	47,616人 (+4)
世帯数	32,841世帯 (+2)

編集・発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 ☎0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
【上下水道部】
☎0748-86-8000 ☎0748-86-8032
【教育委員会】
☎0748-86-8002 ☎0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 ☎0748-63-4086

土山地域市民センター

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 ☎0748-66-1564

甲賀大原地域市民センター

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 ☎0748-88-3104

甲南第一地域市民センター

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 ☎0748-86-8029

信楽地域市民センター

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 ☎0748-82-3415

※上記4つの地域市民センターは、旧支所の地域市民センターで、従来の支所機能を有します。

「広報あいら」がホームページでも
ご覧いただけます！

甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>

『広報あいら』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいら」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水溶性インキを採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと適切に管理された森林の木材を利用したFSC認証用紙を使用しています。



あいらがギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の
児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。



不思議な世界へ
ようこそ
「のどかな豆の村」

多羅尾小学校 4年
たかぐい りく
高杭 陸さん



おたまじゃくしの
101 ちゃん

油日にこここ園
くわはら りなさん



世界で一つだけの
私の顔

甲南中学校 3年
いしの よしき
石野 惟希さん

編集後記

20歳になった小原小学校の卒業生が成人式の翌日にタイムカプセルを開封されると聞き、取材に伺いました。

掘り起こされたカプセルの中には20歳の自分に宛てた手紙や授業で作成された版画などが入っていて、皆さん懐かしそうに手に取りながら当時の思い出を語り合っていました。

久し振りに旧友と再会するきっかけとなったタイムカプセル。あらためて友との「絆」を深めた記憶に残る一日になったことでしょう。

若い皆さんのこれからの活躍を期待しています。㊦